

FUKKIN!



本社外観

- 本社所在地：福岡県直方市
- 事業概要：鉄・非鉄金属リサイクル、産業廃棄物中間処理
- 常時使用する従業員：40名
（2026年7月時点）
- 現在の売上高：68億円
（2026年1月期）
- 法人番号：4290801014315
- Web：https://fukkin.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
横溝 淳弥

仕事を通じて社会に貢献し、縁ある人々の幸せを達成する

「仕事を通じて社会に貢献する」「縁ある人々の幸せを達成する」という社是の下、当社は相場に依存する旧来の回収業から脱却し、異業種で培った客観的な視点から業界の慣習を打ち破り、安定収益を生む仕組みを構築してきました。我々は新たな挑戦として、先祖代々の炭鉱跡地を活用し、CO2排出を半減させる次世代のクリーンエネルギー拠点へと再生させます。高度な中間処理技術の導入などを通じ、廃棄物の処理能力不足という地域インフラの危機を救うとともに、直取引の大手顧客が抱える脱炭素（Scope3削減）要請に応えます。これにより、社会課題の解決を直接的な収益源とする「環境インフラ企業」へ進化し、2029年に売上高100億円を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年の売上高100億円達成に向け、国内電炉向けスクラップ供給や自社岸壁を活用した九州域外輸送力の強化に加え、新焼却炉システム・環境データの可視化による環境インフラを構築する。

68

2026

100

2029

課題

- ・廃棄物処理に係る新規事業立ち上げに向けた体制の不足
- ・収集運搬業者や各関連機関に対する営業・受託体制の構築
- ・少数精鋭で属人化した管理体制の脱却に向けた全社DXの推進
- ・企業変革を牽引する次世代リーダー（中核人材）の確保
- ・相場変動に依存した不安定な既存の収益構造

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・特許技術を持つ高付加価値な新焼却炉システムの導入による産業廃棄物および難処理プラスチックの中間処理事業の参入
- ・サプライチェーン全体の環境価値の向上へ向けたITベンダーとの協業による環境データのフルオープン化(DX)
- ・既存大手顧客との直取引を活かした廃プラ一括受託によるScope3削減支援の推進（クロスセル）
- ・自社岸壁を活用した九州域外輸送力強化による販売力アップ
- ・M&Aの活用による事業基盤の強化と商圏拡大

実施体制

- 社内体制
 - ・社長自ら全従業員との定期面談を通じ、社会インフラを担う誇りと働きがいを醸成し、次世代リーダーの育成と組織の求心力を強化
 - ・プロジェクトチームを中心に生成AIの導入を幹部層から進め、業務プロセスの自動化とデータ一元管理による自律的な組織運営へ移行
- 社外体制
 - ・金融機関へ予実管理報告を定期的に行い、経営の透明性を確保
 - ・設備メーカーやITベンダーとのアライアンスによる連携強化
 - ・金融機関OBや外部有識者の招聘による経営ガバナンスの強化